

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	55	自力で自由に動ける人が増えたので転倒の危険性が増えた。	見守りを強化し、転倒・怪我に注意する。	一人ずつ確実に誘導する。モニターや物音に意識する。	12ヶ月
2	19	利用者も入退所で大きく変わったので、利用者家族との新たな協力関係を築きたい。	外出時など家族も一緒に参加できる機会を設ける。	花見など季節の行事や外食に来ていただいて、家族とのふれあいを増やす。参加いただけるよう、早めに連絡する。	12ヶ月
3	48	のぞみに入所し、各個人レベルにおいて必要とされている事への自信を持たせる。	個人個人の楽しみを増やす。出来ることは危険がない限り、していただく。	個人単位で趣味活動(編み物、小物作り)などをしていただき、作品を発表して自信を持たす。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。